令和3年度　第72回 関東ソフトテニス選手権大会実施要項(案)

1 主　催　関東ソフトテニス連盟

2 主　管　埼玉県ソフトテニス連盟

3 後　援　埼玉県・埼玉県教育委員会・(公財)埼玉県スポーツ協会
(申請予定) 熊谷市・熊谷市教育委員会・(公財)熊谷市スポーツ協会
狭山市・狭山市教育委員会・狭山市スポーツ協会

4 期　日　令和3年5月29日(土)30日(日)　予備日5月31日(月)
受　付　午前8時00分～8時30分まで
開会式　午前8時30分～
競技開始　午前9時00分～(開会式終了後)
表彰式　各種別終了後各会場にて

5 会　場　(1)熊谷さくら運動公園テニスコート(砂入り人工芝18面)
〒360-0832 埼玉県熊谷市小島157番地1 TEL:048-532-2441
(2)熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム多目的運動場(砂入り人工芝16面)
〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 TEL: 048-526-2004
(3)狭山市智光山公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
〒350-1335狭山市柏原561番地 TEL:04-2955-7898

6 競技日程

【令和3年5月29日(土)】

【熊谷さくら運動公園】
- 一般男子(1～4回戦)
- シニア男子50(1～3回戦)
- シニア男子55(1～3回戦)
- シニア女子50(1～3回戦)
- シニア女子55(1～3回戦)

【彩の国くまがやドーム】
- 一般女子(1～4回戦)
- シニア男子70(1～3回戦)
- シニア男子75(1～3回戦)
- シニア女子70(1～3回戦)
- シニア女子75(1～3回戦)

【狭山市智光山公園】
- 男子35
- シニア男子60(1～3回戦)
- シニア男子65(1～3回戦)
- 女子35
- シニア女子60(1～3回戦)
- シニア女子65(1～3回戦)

【令和3年5月30日(日)】

【熊谷さくら運動公園】
- 一般男子(5回戦～)
- シニア男子50(4回戦～)
- シニア男子55(4回戦～)
- シニア女子50(4回戦～)
- シニア女子55(4回戦～)

【彩の国くまがやドーム】
- 一般女子(5回戦～)
- シニア男子70(4回戦～)
- シニア男子75(4回戦～)
- シニア男子80
- シニア女子70(4回戦～)
- シニア女子75(4回戦～)
- シニア女子80

【狭山市智光山公園】
- 男子45
- シニア男子60(4回戦～)
- シニア男子65(4回戦～)
- 女子45
- シニア女子60(4回戦～)
- シニア女子65(4回戦～)

(注)申込数により会場を変更する場合があります

7 ルール　(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

8 試合球　【熊谷さくら運動公園】　ケンコーボール
【彩の国くまがやドーム】　ケンコーボール
【狭山市智光山公園】　アカエム

9 参加資格　(1) 参加選手は、公認審判員制度の有資格者であること。
(2) 他都県や学連所属選手と出場する場合は、両所属連盟会長の承諾を得た上でいずれかの連盟から申し込むこと。
(3) 一般男女は、技術等級2級以上の資格がある者。
(4) 年齢条件のある種別は、令和3年4月1日現在の満年齢とする。
(5) 選手全員が、背中に指定ゼッケンを着用すること。(四隅止め)

10 参加料　1ペア 4,000円
※ 会員登録制度の未登録者は、1ペア 6,000円 とする。

11 参加数

種　別	一 般 男 女	その他の種別
各都県	24ペア以内	12ペア以内
学　連	48ペア以内	—
埼玉県	32ペア以内	16ペア以内
高体連	各都県2ペア以内(埼玉県16ペア以内)	—
中体連	4ペア以内(埼玉県に限る)	—
推　薦	令和元年度ベスト8以上(同一種別同一ペア)	—

(注) 一般男女については、参加枠内であれば高校生の参加を認める。

12 試合方法 トーナメント戦及びリーグ戦とする。
(参加ペア数15ペア未満の種別は、リーグ・トーナメント戦とする。)

13 審　判　各種別とも敗者審判とする。
両日とも初戦は、指定審判とし、決勝は本部審判とする。
シニア80男女については、すべて本部審判とする。

14 申込先　別添のExcelファイルにより、メールにて申し込むこと。
(各種別とも実力上位順に記入すること。)
申込先アドレス: s.sta@nifty.com
(埼玉県ソフトテニス連盟 事務局 宛)

参加料振込先: 埼玉りそな銀行 上尾支店(普通)4616183
口座名:埼玉県ソフトテニス連盟 会計 田中輝彦

15 申込期限 令和3年4月25日(日)

16 連絡先　埼玉県ソフトテニス連盟 TEL 048−771−7075

17 前日練習 令和3年5月28日(金)午後1時～5時
(譲り合って使用すること)
(新型コロナの感染拡大状況によっては実施しない)

18 その他　(1)ユニフォームは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。
※長袖、長スパッツの着用を認める。但し、Tシャツは不可とする。
(2) シューズは、(公財)日本ソフトテニス連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。
(3) ラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
(4) 開会式は放送にて行うので、各自密接を避けてスタンド等で聞くこと。
(5) 出場ペアは、同一のユニフォーム・シューズを着用することが望ましい。
(6) 会員登録証、技術等級認定証、及び、公認審判員のワッペン・イエローカードを携行し、審判を担当する場合はワッペンを左胸につけること。
(7) 入賞者(1位～3位)は、必ず表彰式に参加すること。
(8) 参加者は、大会前に健康診断を受け健康管理に十分留意すること。
(9) 参加料は、いかなる理由があっても返金しない。
(10)前回(令和元年度)優勝者は、優勝杯を整備し、大会当日返還すること。

19 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

20 新型コロナウィルス感染症対策について
新型コロナウイルス感染症対策として以下の事項を遵守すること。
① 出場する選手及び応援等で来場する方は埼玉県ソフトテニス連盟ホームページに記載されている「大会参加時の感染防止策チェックリスト(参加者向け)」を遵守すること。
② 出場する選手は埼玉県ソフトテニス連盟ホームページに記載されている「健康チェックシート」を印刷の上必要事項を記入して当日受付時に提出すること。

令和３年度 関東高等学校ソフトテニス大会要項
第７２回関東高等学校ソフトテニス選手権大会
兼 第６２回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会（案 0128）

1　主　催　関東高等学校体育連盟　関東ソフトテニス連盟　栃木県教育委員会
2　主　管　関東高等学校体育連盟ソフトテニス専門部　栃木県高等学校体育連盟　栃木県ソフトテニス連盟
3　後　援　(公財)栃木県スポーツ協会　宇都宮市教育委員会
4　日　時　令和３年６月４日（金）午後３時３０分（受付：午後２時００分～）　開会式（全種別）
６月５日（土）午前８時３０分　**男子団体戦　女子個人戦**
６月６日（日）午前８時３０分　**男子個人戦　女子団体戦**
６月７日（月）予備日
※雨天時は１日だけ延期し、６月７日までに終了しない場合は中止とする。
5　会　場　開 会 式：　栃木県総合運動公園東エリア体育館(メインアリーナ)
栃木県宇都宮市西川田4-1-1　TEL 028-000-0000（現在開業準備中）
競技会場：　栃木県総合運動公園テニスコート16面（東武宇都宮線西川田駅徒歩15 分）
栃木県宇都宮市西川田4-1-1　TEL 028-615-0581
6　種　別　男子個人の部、男子団体の部、女子個人の部、女子団体の部
7　引率・監督
（１）出場する選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
（２）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則７８条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。(別紙様式)
（３）ベンチ入り指導者は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。
なお、ベンチ入り指導者の人数は４名以内とし、かつ参加ペア数を超えないものとする。(引率責任者及び団体戦の監督が個人戦のベンチに入る場合にはベンチ入り指導者として申請しなければならない）ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
8　参加資格
（１）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期教育課程を含む）に在籍する生徒であること。ただし、 休学中、留学中の生徒を除く。
（２）選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により参加資格を得たものに限る。
（３）年齢は平成１４年４月２日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。
（４）チームの編成において、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
（５）統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の２年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
（６）転校（転籍）後６カ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
（７）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
（８）関東高等学校体育大会参加資格の特例
ア　上記（１）及び（２）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ　上記（３）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]
１　学校教育法第７２条、１１５条、１２４条及び１３４条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
２　以下の条件を具備すること。
（１）大会参加を認める条件
ア　関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
イ　参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ　各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
エ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
（２）大会参加に際し守るべき条件
ア　関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ　大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

（9）関東高等学校体育大会参加制限

［ 外国人留学生の出場枠について ］

1　学校教育法第１条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。

2　在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。

3　年齢は、４月１日現在１８歳未満の者とする。

4　短期留学生は除く。

5　人数については、団体戦は２名以内とする。

9　参加制限

（1）個人戦　各県男女１６ペア。ただし東京都、埼玉県、栃木県は２０ペア。

（2）団体戦

ア　各県２チーム。ただし、東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・栃木県は３チーム。
前々年度団体選手権に優勝した都県（男子：千葉県、女子：埼玉県）には１チームの枠を与える。

イ　チームの人数は、監督（学校長の認めた者とする）１名、選手６名以上８名以内とする。

10　参加料　個人戦：１ペア　４，２００円　　団体戦：１チーム　２０，０００円

11　試合方法

（1）(公財)日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。

（2）個人戦・団体戦ともトーナメント方式、マッチは７ゲームマッチとする。

（3）団体戦は、３ペアの点取り対抗戦とする。エントリー８名の中で対戦ごとに出場選手及び出場順序を変更してもよい。

（4）個人戦各コートの第一試合の審判は主催者が委託した審判員があたる。第二試合以降敗者審判とするが、準決勝以降の試合の審判は、主催者が委託した審判員がこれにあたる。
団体戦はすべて主催者の委託した審判員があたる。

（5）試合球は公認球とする。

12　表　彰　男女とも第５位（ベスト８）まで表彰する。

13　申込方法

（1）出場校の代表者は、「栃木県高体連ソフトテニス専門部ＨＰ」から必要なファイルをダウンロードし、種別ごとに必要事項を入力し校長印を捺印のうえ、各都県専門部委員長に原本１部とコピー１部を提出する。委員長は原本を５月２１日(金)の番組編成会議で提出し、コピーは各都県で保管する。
ＨＰアドレス：http://thssta.hiho.jp/ths_sta/

（2）各都県委員長は、５月１７日（月）１７時までに「取りまとめ書式」をメール添付ファイルとして、別紙のアドレスに送信する。個人戦は、実力上位順に記入すること。

（3）申込責任者は各都県高等学校体育連盟会長とする。

（4）参加料は別紙金融機関口座に５月１８日（火）までに各都県代表者が振り込む。

＊個人情報の取り扱いに関し、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用されることはありません。（詳しくは、『関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて』を参照下さい）

14　番組編成会議　令和３年５月２１日（金）１０時～　場所：栃木県宇都宮市で検討

15　宿　泊

（1）申込期日　令和３年５月１７日（月）

（2）申込方法　別紙『宿泊要項』に従う。

（3）宿 泊 料　１泊３食　１０，８５０円～１１，８５０円（内税）

（4）宿泊場所　宇都宮市内のホテルおよび旅館

（5）そ の 他　大会実行委員会を通さない宿泊は認めない。

16　注意事項

（1）競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。

（2）出場選手は、(公財)日本ソフトテニス連盟所定のゼッケン（Ｂ５版）を背中につけること。（必ず４点止め）

（3）ユニフォーム・シューズは、日本ソフトテニス連盟公認メーカーのテニス製品を、ラケットは公認マークのついたものを使用すること。

（4）審判を行う際には、公認審判のワッペンを付けて行うこと。

（5）開会式には、参加選手の他に各都県男女監督各１名は参加する。服装は原則として競技に参加する時の服装とする。

（6）選手変更は、各都県専門委員長の承認を得て行う。なお、競技開始までに所定の用紙に記入のうえ、競技委員長に届け出て承認を得る。

ア　選手変更は病気その他の不測の事故によって参加できなくなった場合に限り認められる。

イ　個人戦においては、２人とも変更することはできない。

ウ　個人戦においては、選手の組み替えは認めない。

17　安全管理

（1）大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高体連「関東高等学校体育大会危機管理マニュアル」・栃高体連「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。

（2）新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃高体連「感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

18　その他　大会要項に関する問い合わせ先は下記まで。

〒 322-0043　栃木県鹿沼市万町 960
栃木県立鹿沼高等学校　宮崎　陽介
TEL　0289-62-5115　　FAX　0289-65-7601

令和３年度　第３５回関東実業団リーグソフトテニス大会　要項

実業団ソフトテニスの普及を図ることを目的とし、
“関東実業団リーグは白子で”の合言葉により本大会を下記のとおり開催します。
希望申込みですので奮って参加の程よろしくお願いいたします。

１．主　　催　　関東ソフトテニス連盟
２．後　　援　　白子町教育委員会
３．主　　管　　千葉県ソフトテニス連盟
４．日　　時　　令和３年７月３日（土）
　　午前８時１５分　開会　※雨天予備日　７月４日（日）
５．会　　場　　白子サニーコート他　（千葉県長生郡白子町）
６．種　　別　　男子・女子
７．種別参加組　　男子・女子共１団体１チーム
８．日　　程　　７月３日（土）
　　７月４日（日）　※雨天の場合の予備日
９．参加資格
(1) 関東７県の支部に登録した会社・銀行・官公庁等のチームとする。
(2) （公財）日本ソフトテニス連盟・ｿﾌﾄﾃﾆｽ日本実業団リーグ大会要項に準ずる。
10. 試合方法
(1) 男子・女子とも点取り法による２ダブルス、１シングルの対抗戦とする。
　　（ダブルス、シングルに重複は不可）
(2) 対戦の都度、オーダーを変えても良い。（１チームは８名編成とする）
(3) 別表、令和３年度関東実業団リーグ格付表に基づき原則として各部５チームのリーグ戦を行い、順位を決定する。ただし、進行の都合により変更する場合もある。
その結果により男子１～３部の上部５位チームと下部１位チームにより入れ替え戦を行う。
３部の下位２チームと４部以下については、各部の下位２チームとその下の部の上位２チームを自動的に入れ替える。
棄権チームについては、全試合不戦敗として扱い、自動的に下部と入れ替え（２チームとは限らない）次年度のリーグ戦の格付とする。
新規参加チームは、最下位の部から参加する。
(4) なお、令和３年度関東実業団リーグ成績結果上位男子４、女子２チームは日本実業団リーグの出場資格を与える。ただし、日本連盟推薦チームは除く。
また、男子４チームの内１チームは、トーナメントにより決定する。
トーナメント参加チームは各部１位と成績上位数チームを選抜し行う。
　（トーナメント参加チームの上限は１６チームとする。）
(5) 日連推薦チーム　　男子　日本信号(埼玉)、厚木市役所(神奈川)
　　アキム（埼玉）
　　女子　アキム(埼玉)、川口市役所（埼玉）
※ 日本リーグ所属の（男子）川口市役所は除く。

11. 参　加　料　　１チーム　　20,000 円
12. 使　用　球　　アカエムボール
13. 申込方法
    (1) 所定の申込書により、各県連盟でまとめて千葉県ソフトテニス連盟宛に郵送すること。
        〒263-0051　千葉県千葉市稲毛区園生町　３８３－２９－１０５
        千葉県ソフトテニス連盟　　043-216-5968
    (2) 併せて電子データをchibaren@ca3.so-net.ne.jpにメール送付してください。

    (3) 参加料は、各県連盟でまとめて下記口座に振り込むこと。
        千葉銀行　横芝支店（店番号 262）　普通 3,309,507
        関東実業団リーグソフトテニス大会　代表者　石川雅利
14. 申込締切　　令和３年６月６日（日）　必着のこと。
15. 宿泊・昼食申込
        ※　斡旋は致しません（各自で手配をお願いいたします）
16. 会場案内　　茂原駅東口より小湊バス白子車庫行、中里海岸下車
17. そ　の　他
    (1) 開会式は、午前８時１５分に行うので、午前８時までに受付を完了し、必ず開会式に参加すること。
    (2) 選手変更がある場合は、(公財) 日本ソフトテニス連盟の変更届を使用してください。
    (3) 参加料は、いかなる理由があっても返金しない。
    (4) 参加選手は、所定のゼッケンを着用し、大会に臨むこと。
    (5) 当日雨天の問い合わせ先　関東実業団リーグソフトテニス大会・大会本部
        千葉県ソフトテニス連盟　競技委員長　小脇静香　TEL：080-4364-4258

令和3年度 第40回 関東小学生ソフトテニス選手権大会要項 （案）

1 期　　日　令和3年7月3日(土)個人戦　7月4日(日) 団体戦・個人戦予備日

7月3日(土) 個人戦		7月4日(日) 団体戦・個人戦予備日	
受　　付	午前8時～	受　　付	午前8時～
監督会議	午前8時～	競技開始	午前8時30分～
競技開始	午前8時45分～	(※両日とも開会式は行わない)	

2 会　　場　熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム(砂入り人工芝コート16面)

〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 TEL:048－526－2004

3 主　　催　関東ソフトテニス連盟

4 後　　援　埼玉県 埼玉県教育委員会 (公財)埼玉県スポーツ協会

熊谷市 熊谷市教育委員会 (公財)熊谷市スポーツ協会

5 主　　管　埼玉県ソフトテニス連盟

埼玉県小学生ソフトテニス連盟

6 種　　別　男子・女子　個人戦(ダブルス)高学年の部・低学年の部

男子・女子　団体戦(1チーム8名以内で構成する)

7 ル　ー　ル　(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる

監督またはコーチ1名のベンチ入りを認める。

8 大会使用球　ダンロップ

9 参 加 数　個人戦　各都県 高学年(小学5年～6年)の男子の部・女子の部　各8ペア

各都県 低学年(小学4年生以下)の男子の部・女子の部　各4ペア

但し、参加ペア数が少ない場合は開催県で補充する。

団体戦　各都県の男子の部・女子の部各2チーム

10 参加資格　(1)各都県支部で推薦された小学生、かつ保護者の承諾を得られている者。

(2)技術等級及び公認審判員制度の有資格者であること。

11 参 加 料　個人戦1ペア　3，000円　会員登録制度の未登録者が含まれる場合は1ペア　4，500円

団体戦1チーム10，000円　会員登録制度の未登録者が含まれる場合は1チーム　15，000円

＊参加料はいかなる場合でも返金できません。

12 試合方法　個人戦　予選・決勝トーナメント共に5ゲームマッチで行う。

予選はリーグ戦とし、予選1位による決勝トーナメントを行う。

団体戦　4チームずつの予選リーグ後、予選1.2位による決勝トーナメントを行う。

予選・決勝トーナメントは全て5ゲームマッチとし、決勝トーナメントは2点先取とする。

13 審　　判　個人戦　(1)各コート第1試合は指定審判とし、第2試合からは前の試合終了のペアから1名ずつで審判にあたる。
(2)決勝トーナメントはマッチ直前の敗者審判とする。
団体戦　各試合相互審判とする。
＊個人・団体戦共に準決勝・決勝は本部審判とする

14 表　　彰　各種別　優勝、準優勝、3位(ベスト4)を随時表彰する。

15 申 込 先　別添のExcelファイルにより、各種別実力上位順に作成の上メールにて申し込むこと。
申込先アドレス
kanto2021@saitama-jr-sta.org
埼玉県小学生ソフトテニス連盟　事務局　TEL:090－2489－0970(古園)
参加料振込先
郵便振替:郵便口座番号／00160－9－587039
埼玉県小学生ソフトテニス連盟

16 申込期限　令和3年5月31日(月)

17 宿　　泊　斡旋しませんので各団体で対処すること。

18 特記事項　(1)参加者は新型コロナウイルス感染防止対策に協力すること。
(検温の実施、健康チェックシートの提出等)
(2)本大会に係わる映像・画像等の広報についての活用と一切の権利については連盟に帰属し、承諾するものとする。

19 そ の 他　(1)参加者は、日頃より感染症対策及び健康管理には十分留意すること。
(2)ユニホーム及びシューズは、(公財)日本ソフトテニス連盟「ユニホーム等着用基準」を遵守した製品を着用すること。
(3)ラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
(4)所定時刻までに受付を完了すること。
(5)出場ペアは、同一のユニフォームを着用することが望ましい。
(6)会員登録証、技術等級認定証、及び、公認審判員のワッペンを携帯し審判を担当する場合はワッペンを左胸につけること。
(7)選手は、(公財)日本ソフトテニス連盟で指定されたゼッケンを四隅止めすること。
(8)令和元年度優勝ペア及びチームは優勝杯・優勝旗を整備し持参すること。
○高学年男子 結城　純平　(東京都 砧南ジュニア)
植田　璃音　(東京都 高畑ジュニア)
○高学年女子 柏　　春花　(茨城県 常陸太田スポ少)
松本　怜奈　(茨城県 みらいジュニア)
○低学年男子 宇田川成寿　(千葉県 浦安ジュニア)
布施谷　煌　(千葉県 浦安ジュニア)
○低学年女子 高林　さくら　(埼玉県 皆野ジュニア)
根岸　ゆず　(埼玉県 皆野ジュニア)
○男子団体　東京都Aチーム
○女子団体　東京都Aチーム
(9)入賞者は必ず表彰式に参加すること。(表彰は随時行う)
(10)事前連絡事項については、後日担当者に案内いたします。

第21回 関東シニアソフトテニス親睦・草津リゾート大会 要項

1．主　　催　群馬県ソフトテニス連盟
2．後　　援　関東ソフトテニス連盟
草津町・草津町教育委員会・草津町スポーツ協会・草津温泉旅館協同組合
草津温泉観光協会・草津町商工会
群馬県ソフトテニス連盟吾妻支部
3．協　　賛　ヨネックス㈱・㈱カワサキ・ナガセケンコー㈱・㈱ルーセント
4．日時・日程　令和3年7月3日(土)・4日(日)
7月3日(土)　午後1時　開会式　試合
7月4日(日)　午前9時　試合開始　試合終了後表彰式予定
5．会　　場　草津ナウリゾートホテルテニスコート・草津町町営テニスコート
埼玉共済草津保養所テニスコート
〒377-1711　吾妻郡草津町草津750　TEL 0279-88-5111
6．種　　別　男子の部・女子の部の団体戦
7．チーム編成　50歳以上１ペア、60歳以上２ペアの３ペアで1チームを編成する。
8．参加チーム数　制限はありません。
9．参　加　料　１チーム　12,000円
10．試合方法 ① ルールは(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」により、７ゲームマッチで行う。
② ブロック別リーグ戦とする。
11．選手変更　大会当日受付にて行う。
12．審　　判　相互審判とする。
13．申込方法 ① 所定の申込用紙に参加料を添えて申し込むこと。
② 申込先・・・〒371-0801　前橋市文京町4-9-2　佐藤 栄一 方
群馬県ソフトテニス連盟
TEL 027-221-9060・FAX 027-221-3344
③ 銀行振り込み先
群馬銀行　高崎田町支店　普通　口座番号７６２２５０
群馬県ソフトテニス連盟　森田哲好（モリタ ノリヨシ）
14．申込締切　令和3年6月4日（金）
15．宿泊・弁当 ① 宿泊費 16,000円（1泊2食）…懇親会の有無により料金変更あり。
② 別紙の申込書に必要事項を記入して宿泊費を添えて申し込む。
宿泊費振り込み先は、上記の銀行口座にお願い致します。
③ ２日目の弁当は、一個700円で斡旋します。
必要な団体は申込書に個数を記入して代金を添えて申し込み下さい。
16．参加上の注意 ① 用具、ユニホーム等は日本ソフトテニス連盟公認のものを使用すること。
② 公共施設のため、ゴミ、空缶等は各自で持ち帰ること。
③ 本大会で撮影された映像の著作権は本連盟のものとし、県連ホームページ等で映像配信を行うこともあります。

※ 新型コロナウイルス感染症により、中止又は内容変更等する場合があります。

令和３年度 第７６回 東日本ソフトテニス選手権大会　実施要項

1　主 催　東日本ソフトテニス連盟
北海道ソフトテニス連盟・青森県ソフトテニス連盟・岩手県ソフトテニス連盟
宮城県ソフトテニス連盟・秋田県ソフトテニス連盟・山形県ソフトテニス連盟
福島県ソフトテニス連盟・茨城県ソフトテニス連盟・栃木県ソフトテニス連盟
群馬県ソフトテニス連盟・埼玉県ソフトテニス連盟・千葉県ソフトテニス連盟
東京都ソフトテニス連盟・神奈川県ソフトテニス連盟・山梨県ソフトテニス連盟
新潟県ソフトテニス連盟・長野県ソフトテニス連盟・富山県ソフトテニス連盟
石川県ソフトテニス連盟・福井県ソフトテニス連盟・静岡県ソフトテニス連盟
東日本学生ソフトテニス連盟

2　共 催　(公財)日本ソフトテニス連盟

3　主 管　群馬県ソフトテニス連盟

4　後 援　群馬県・前橋市・高崎市・伊勢崎市・群馬県教育委員会・前橋市教育委員会・
高崎市教育委員会・伊勢崎市教育委員会・（公財）群馬県スポーツ協会・
（一財）前橋市スポーツ協会・高崎市スポーツ協会・（財）伊勢崎市体育協会・
前橋スポーツコミッション

5　日 程　令和3年7月17日(土)～7月18日(日)
(1)7月16日(金) 13:00～16:30　前日受付・練習
(2)7月17日(土)
①受付・練習 8:00～8:30 ②開会式 8:40 ③競技開始 9:00（開会式終了後速やかに）
(3)7月18日(日)
①受付・練習 8:00～8:30 ②競技開始 8:40
(4)7月19日(月)　…予備日
※ 表彰式は各会場で各種別の競技が終了後速やかに実施する。

6　会 場 ・実施種別　一般・35・45・シニア50・55・60・65・70・75・80〔 各男女 計20種別 〕

No	会場 所在地・電話番号	サーフェス 面数	実施種別 第一日	第二日
(1)	ＡＬＳＯＫぐんまテニスコート 前橋市関根町800　℡027-234-1200	砂入り人工芝 16面	一般女子、女子35・45	※2女子50・55
(2)	前橋総合運動公園テニスコート 前橋市荒口町437-2　℡027-268-1911	砂入り人工芝 16面	一般男子	
(3)	群馬県立敷島公園テニスコート 前橋市敷島町66　℡027-234-9338	砂入り人工芝 10面	男子60・65 ※1女子50・55	※2男子35・45・50・55
(4)	前橋市立富士見中学校テニスコート 前橋市富士見町田島954-1　℡027-288-2620	砂入り人工芝 10面	※1男子35・45	
(5)	高崎市上並榎庭球場 高崎市上並榎町1590　℡027-327-3828	砂入人工芝 8面 クレー 8面	男子70・75・80 女子60・65・70・75・80	
(6)	伊勢崎市あかぼり運動公園テニスコート 伊勢崎市西久保町2-334-3　℡0270-40-0751	砂入り人工芝 8面	※1男子50・55	

※参加数により会場が変わる場合があります。　※1・2 会場移動種別

7　前日練習【 (1)ＡＬＳＯＫぐんま、(2)前橋総合運動公園、(3)敷島公園、(5)高崎市上並榎の４会場 】
(1)7月16日(金) 13:00～16:30（各会場とも無料開放）
(2)各会場の受付担当者に申し出て使用すること。

8　参加制限
(1)ア．一般男女　・各支部（都道県）所属選手はフリー参加
・学連は６４ペア以内

・高校生は、各支部（道県）４ペア以内、但し開催地ブロック（関東）内は各支部８ペア以内とする。

イ．その他各種別はフリー参加とする。

(2)一人一種別に限る。

(3)参加申込数が８ペア未満の場合は、若い種別に組み入れる。

9　参加資格

(1)公認審判員制度の有資格者であること。

(2)一般男子および一般女子の部は、技術等級制度２級以上の有資格者であること。

(3)他支部所属選手とペアで出場する場合は、両所属連盟会長の承諾を得たうえで、いずれかの所属支部から申し込むこと。（要承諾書）

10　参加費　１ペア 4,000円（日本連盟会員登録者）但し、未登録者は１ペア6,000円とする。

11　試合方法

(1)(公財) 日本ソフトテニス連盟　ソフトテニスハンドブックによる。
ユニフォーム着用基準を遵守し、ゼッケンを着用すること。（四隅止め）

(2)トーナメント戦（７ゲームマッチ）を原則とする。
但し、参加申込数により１６ペア未満の場合はリーグ戦とする場合がある。

12　審 判

(1)各コートの初戦（大会２日目を含む）は指定審判とし、以降は敗者審判とする。
シニア男女80の部は、すべてのマッチを本部審判で行う。

(2)決勝戦は本部審判で行う。

13　使用球

(1)ＡＬＳＯＫぐんま会場　…　ケンコー
(2)前橋総合運動公園会場　…　アカエム
(3)敷島公園会場　…　アカエム
(4)富士見中学校会場　…　ケンコー
(5)高崎市上並榎会場　…　ケンコー
(6)伊勢崎市赤堀会場　…　ダンロップ

14　申込方法

(1)申込は別添のエクセルファイルにより種別毎、実力順に作成し、電子メールで申し込むこと。

(2)申込は各支部または学連からとし、それ以外の申込は受け付けない。

(3)申込書は採点票・賞状に使用するため、記入漏れのないよう作成すること。

(4)申込先は東京都ソフトテニス連盟内「東日本ソフトテニス連盟」宛とし、申込期限までに参加料と共に申し込むこと。　メールアドレス…「torenmei@hkg.odn.ne.jp」

(5)参加料振込先は、「 みずほ銀行 渋谷支店 普通０９３４１０４ 東日本ソフトテニス連盟 」宛に期限までに振り込むこと。

15　申込期限　令和３年５月１８日(火)　必着

16　選手変更

(1)申込選手を変更する場合は、各支部長名により「変更届」を受付時に提出し承諾を得ること。
ただし、２名共の変更は不可とする。

(2)申込選手は、その種別内のみ変更可とする。

17　宿泊申込　㈱ＪＴＢ群馬支店　℡027-310-3060
受付時間 9:30～17:30（土日祝:定休日）

18　その他

(1)参加料は、天候等の状況により中止となった場合でも返金しない。

(2)2019年度実施した各種別の優勝者は、優勝杯を整備して大会当日返還すること。

大　会　日　程

公式練習	8月20日(金)	午前9時00分～午後5時00分
競技第1日	8月21日(土)	午前8時30分　受付終了 午前9時00分　試合開始
競技第2日	8月22日(日)	午前8時30分　受付終了 午前9時00分　試合開始
会　場	那須塩原市くろいそ運動場テニスコート 〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎664 TEL 0287-60-1113	

開始式	日　時	8月20日(金)　午後3時より
	場　所	那須塩原市黒磯文化会館 〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎490
監督会議	日　時	8月20日(金)　開始式終了後開催
	場　所	那須塩原市黒磯文化会館 〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎490
表彰式	日　時	8月22日(日)　全競技終了後
	場　所	那須塩原市くろいそ運動場テニスコート 〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎664

式　次　第

開始式	監督会議	表彰式
開会宣言	監督・選手確認	選手・監督・役員整列
会長挨拶	競技上の注意	成績発表
歓迎の言葉	諸連絡	予選通過証授与
来賓紹介	質疑応答	会長挨拶
閉式宣言	閉会宣言	閉会宣言

「第76回 国民体育（スポーツ）大会（三重国体）・関東ブロック大会ソフトテニス競技」抽選

令和3年8月21日（土）・22日（日）　　栃木県・那須塩原市

都県番号順

種別	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨
成年男子	2	6	1	7	4	8	3	5
成年女子	8	4	1	5	6	7	3	2
少年女子	1	6	8	2	5	3	7	4

試合順序　　（各種別4コートを使用）

第1日目	1コート	2コート	3コート	4コート
第1試合	1 － 8	2 － 7	3 － 6	4 － 5
第2試合	2 － 5	3 － 4	1 － 7	6 － 8
第3試合	4 － 8	1 － 6	2 － 3	5 － 7
第4試合	3 － 7	2 － 8	4 － 6	1 － 5

第2日目	1コート	2コート	3コート	4コート
第5試合	1 － 4	3 － 5	7 － 8	2 － 6
第6試合	6 － 7	2 － 4	5 － 8	1 － 3
第7試合	1 － 2	3 － 8	4 － 7	5 － 6

第７６回国民体育大会関東ブロック大会ソフトテニス競技（案）

1　期　日　　令和３年８月２１日（土）午前８時３０分　受付終了
　　午前９時００分　競技開始
　　令和３年８月２２日（日）午前８時３０分　受付終了
　　午前９時００分　競技開始
　　競技終了後　　表彰式

2　会　場　　那須塩原市くろいそ運動場テニスコート（砂入り人工芝１２面）
　　〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎664　℡ 0287-60-1113

3　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	参加都県	小　計	合　計
成年男子	1	5	8	４８	１４４
成年女子	1	5	8	４８	
少年女子	1	5	8	４８	

4　競技上の規程及び方法

（1）　第７６回国民体育大会実施要項に基づいて、成年男子－４、成年女子－２、少年女子－３都県を選出する。
（2）　競技は、（公財）日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。なお、再試合は行わない。
（3）　各種別ともリーグ戦、点取り法によるダブルス２ペア・シングルス１名によるチーム対抗戦とし、マッチはすべて７ゲームとする。
（4）　対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、１対戦中選手は重複して出場できない。
（5）　対戦の都度オーダーを変えてもよい。
（6）　メンバーに欠員が生じた場合のオーダーは、ダブルス・シングルスの順に出場しなければならない。
（7）　天候その他の事情により、本国体出場都県が決定次第以後の対戦を行わない場合もある。
（8）　各種別に監督を配置し、他種別と兼ねることはできない。
（9）　監督が選手を兼ねることはできない。
(10)　参加申し込み締め切り後の選手・監督の交代は、原則として認めない。ただし特別な事情があるときは、「開会式・監督会議」開始前までに、当該都県体育（スポーツ）協会会長・競技団体会長から「第７６回国民体育大会関東ブロック大会参加選手・監督交代（変更）届」を２通提出し、承認された者に限り出場できる。以後の変更は認めない。また、選手と監督の入れ替えは認めない。
(11)　選手の受付は、第１日・第２日共に午前８時３０分までに行い、同時に第１試合のオーダー提出を行う。第２試合以降のオーダーは、前の試合の第２対戦終了後直ちに提出する。
(12)　使用球は選択制（ケンコーボール・アカエム・ダンロップ）とし、異なる場合は監督のジャンケンにより決定する。
(13)　ベンチは都県番号の小さいチームが、中央通路側とする。
(14)　用具ならびに服装は、（公財）日本ソフトテニス連盟が公認するメーカーのソフトテニスに適したものを使用し、指定されたゼッケンを着用し必ず４隅を留めること。
　　なお、職場名、学校名の標識は付けないこと。

5　参加資格、所属都県及び選手の年齢基準

第７６回国民体育大会関東ブロック大会総則８に定めるものとする。
なお、少年種別に参加できる選手には、平成１８年４月２日から平成１９年４月１日までの間に生まれた中学校３年生を含むものとする。
また、監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニスコーチ１、

公認ソフトテニスコーチ２、公認ソフトテニスコーチ３、公認ソフトテニスコーチ４のいずれかの資格を有していること。

6　都県番号

種　別	茨　城	栃　木	群　馬	埼　玉	千　葉	東　京	神奈川	山　梨
成年男子								
成年女子								
少年女子								

7　参加・宿泊申し込み

（1）　第７６回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読のうえ、参加申込書、参加者負担金及び宿泊申込書等を定められた期限までに、指定されたWebページ及び場所に提出すること。なお、到着しない場合は理由の如何と問わず、大会への参加を認めない。

（2）　宿泊業務取扱機関は、『株式会社 JTB 宇都宮支店』とする。

8　その他

（1）　開始式・監督会議　　日　時　令和３年８月２０日（金）午後３時より
会　場　那須塩原市黒磯文化会館
〒325-0026　栃木県那須塩原市上厚崎490
※開始式は各都県各種別監督のみの参加により実施する。（開始式終了後、監督会議を行う。）

（2）　試合順序　　各種別とも４コートを使用し、次の順序により行う。

区　分		１コート	２コート	３コート	４コート
１日目	第１試合	１－８	２－７	３－６	４－５
	第２試合	２－５	３－４	１－７	６－８
	第３試合	４－８	１－６	２－３	５－７
	第４試合	３－７	２－８	４－６	１－５
２日目	第５試合	１－４	３－５	７－８	２－６
	第６試合	６－７	２－４	５－８	１－３
	第７試合	１－２	３－８	４－７	５－６

（3）　問い合わせ先　　栃木県ソフトテニス連盟　　TEL　０９０－３３３９－８５９８
鮒田　健司

事　務　連　絡
令和３年２月１３日

関東各都県理事長　様

令和３年度　競技者育成プログラムStep-3（関東ブロック）　兼
競技者育成プログラムStep-4出場選手選考会兼強化合宿について

埼玉県ソフトテニス連盟
理事長　山　下　晴　海

記

１　日　　程　　令和３年８月２７日（金）～８月２９日（日）

２　会　　場　　熊谷スポーツ文化公園　彩の国くまがやドーム　多目的運動場（砂入り人工芝１６面）
〒360-0004　埼玉県熊谷市上川上３００　　℡　048-526-2004

３　主　　催　　（公財）日本ソフトテニス連盟

４　主　　管　　（公財）日本ソフトテニス連盟競技者育成プログラム推進委員会
関東ソフトテニス連盟　　埼玉県ソフトテニス連盟

５　後　　援　　埼玉県　　埼玉県教育委員会　　（公財）埼玉県体育協会

６　宿　　舎　　「ホテルヘリテイジ」
〒360-0103　埼玉県熊谷市小江川２２８　　℡　048-536-1212

７　集合時間　　令和３年８月２７日（金）　１５：００　埼玉県役員
１６：００　各都県役員集合
１７：００　選手受付開始
１８：００　プログラムⅠ開始
※２７日の集合場所は「ホテルヘリテイジ」となります。

８　そ の 他　　・宿舎と会場の移動は、貸し切りバスを使用します。
・２９日の解散は１６：００頃を予定。閉講式終了後、「くまがやドーム」となります。
・看護師等の依頼のため、各都県に１０，０００円の分担金をお願いします。
・申込期日は厳守して下さい。

プログラム参加に際してのガイドライン（案）

令 和 3年 2月 13日
埼玉県ソフトテニス連盟

1 はじめに

本ガイドラインは、埼玉県高等学校体育連盟主催事業実施時の対応指針を受けて、新型コロナウイルス感染拡大防止や熱中症の予防の観点から作成したものです。運営・指導にあたられる皆様におかれましては、安全なプログラム開催にご協力いただけますよう参加選手および関係者の皆様に周知徹底をお願いいたします。

なお、本ガイドラインは、現時点において共有されている知見等に基づき作成しています。今後内容を見直すことがあり得ることにご留意ください。

2 埼玉県連主催事業実施に当たっての基本的な考え方

埼玉県のイベント開催や教育活動の方針に従うとともに、選手の活動が学校教育の一環であることを踏まえ、以下の条件が整うことを開催の条件とします。

（1）埼玉県において外出自粛要請が出ていない。

（2）埼玉県教育委員会による部活動対外試合（校外活動）禁止措置が講じられていない。

（3）埼玉県が示すイベント開催制限の段階が「ステップ3」以上に緩和されている。

3 プログラム開催時の感染防止策について

（1）全般的な事項

①感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化し、本部に掲示します。

②各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認します。

③万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日は全ての者（選手・指導者・役員等会場内に入る者）の体調を「健康チェックシート」により確認し、提出された「健康チェックシート」について、少なくとも1月以上保存させていただきます。

④参加する全ての者（選手・指導者・役員等会場内に入る者）は、競技中以外はマスクの着用をお願いします。
※但し、熱中症の恐れがある場合はマスクを外し、こまめな水分補給に留意してください。

⑤体調不良等の緊急時には速やかに本部まで申し出てください。

（2）感染防止の観点

①密集回避

カテゴリーごとに待機場所を指定させていただきます。各々譲り合ってご使用ください。指定された場所以外にも密集を避けられる場所を待機場所としても構いません。また、使用するトイレは東西の2か所を利用してください。

※待機場所（くまがやドーム）

・女子の選手は全て東側ベンチとし、北側を U-14、南側を U-17・20とします。

・男子の選手は全て西側2階とし、北側を U-14、南側を U-17・20とします。

・指導者は西側2階の会議室とします。東側を U-14男女、西側を U-17・20男女とします。

②密接回避

初日の受付は支部ごとに場所を分けて行います。支部ごとに出席確認を行い、支部責任者が提出書類を持って受付をしてください。

健康観察および事務連絡以外のミーティングは実施しないでください。

（3）参加申込時の申合せ事項

①参加する全ての者（選手・指導者・役員等会場内に入る者）が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを検討してください。

ア 体調がよくない場合 （例:平熱より1度以上高い発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
ウ　過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②マスクを持参すること。（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること。ただし、熱中症の恐れがある場合はマスクを外し、こまめな水分補給に留意すること）

③こまめな手洗い、又はアルコール等による手指消毒をすること。

④他の参加者、役員等との距離を確保すること。

⑤会場内では大きな声で会話、応援等をしないこと。

⑥会場内における飲食は必要最低限にとどめ、待機場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。

⑦選手の飲食は、支部責任者の責任において喫食させるとともに、ゴミはすべて持ち帰らせること。

⑧感染防止のために主催者またはブロック代表理事が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

⑨プログラム終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、埼玉県連盟に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

⑩選手の参加については、選手本人及び保護者の同意を確認すること。

⑪感染の不安から参加を希望しない選手については、無理に参加させないこと。

⑫感染者発生時における連絡体制に万全を期すため、当面の間、無観客で開催すること。

（4）会場使用に関する事項

①会場内のゾーニング

ア　通路や階段においての接触を避けるため、会場内の通行方法は原則右側通行とする。
イ　検温等が未実施の者に対しては、当日会場で検温及び健康観察を行う。その場合は、出入口にて行う。

②救護所

従来の救護所に加えて、新型コロナウイルス感染症が疑われる者への対応に備えて、別途専用の部屋又は控所テントを用意する。

③手洗い場所・洗面所

ア　手洗い場には石鹸を用意する。
イ「手洗いは石鹸を使って 30 秒以上」等の掲示をする。
ウ　参加者には、手洗い後に手を拭くための「マイタオル」を用意させる。
エ　手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。
オ　トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。

④会場出入口

ア　手指消毒剤を設置し、体温計を準備する。本部も同様とする。
イ　採点票の受け渡し場所は本部とし、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽して行う。
ウ　受付を行う役員には、マスクを着用させる。

⑤選手・役員席、休憩・待機（飲食）スペース

ア　他の参加者と密になることを避ける。
イ　状況によっては、一度に入室（着席）する者の数を制限する等の措置を講じる。

（5）会場内における環境衛生管理

①会場内で複数の参加者が触れると考えられる共用箇所、用具（審判台、採点板、ベンチ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。

②本部は、換気設備を適切に運転し、換気扇を常に回し、定期的に窓を開放して外気を取り入れる等、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う。

③鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛った上で持ち帰らせる。

④各自で出したゴミは持ち帰らせることを徹底する。

（6）会場への移動について

①公共交通機関の利用は可能であれば避ける。保護者の自家用車による送迎を推奨する。

②公共交通機関を利用する場合は、マスクの着用を徹底し、近距離での会話を控える。

③プログラム終了後は、支部責任者の指示に従い速やかに帰宅すること。
④会場・宿舎・自宅に到着後は、顔をできるだけ触らずに、速やかに手を洗う。

（7）競技上の留意点

①十分な距離の確保
ア　競技をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空ける。プレー中のハイタッチや握手などはしないこと。
イ　ベンチを利用する際は、間隔を十分にとること。
②唾や痰をはかない、ドリンクの回し飲みはしないこと。
③手洗い後に手を拭くための「マイタオル」を持参すること。（布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないこと、また、タオルは共用しないこと。）
④競技前後には手洗いを行い、競技中はできるだけ顔を触らないこと。
⑤近距離での会話や発声などの密接場面を極力つくらないこと。

（8）参加選手が遵守すべき事項

①当日は出発前に自宅にて検温・健康観察を行い、以下の事項に該当する場合は、支部責任者に連絡して参加を見合わせること。（当日会場にて書面で確認を行う）
ア　体調がよくない場合（例:平熱より1度以上高い発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
イ　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
ウ　過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
②会場への移動時や受付、更衣時等、競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること、但し、熱中症の恐れがある場合はマスクを外し、こまめな水分補給に留意すること。
③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。（競技前後、用便後、飲食前後には必ず手洗いを行うこと）
④他の選手、役員等との距離を確保すること。
⑤会場内で大きな声で会話、声を出しての応援はしないこと。
⑥感染防止のために主催者またはブロック代表理事が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、顧問を通じて県専門部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
⑧健康観察及び事務連絡以外のミーティングは行わないこと。

（9）参加者の感染が判明した場合の対応

①開催日前日まで
当該者と濃厚接触者と特定された者（又は特定される可能性がある者）の出場は認めない。但し、医師の診断で参加可能と判断されており、当該所属長が参加を許可した場合は出場を認める。
【開催前に関係者が新型コロナウイルス感染症を罹患した（又は罹患した疑いがある）場合の対応例】
○濃厚接触者の特定等、対応が決定するまでの間、当該支部責任者は、所属長に確認の上、参加の辞退を（公財）日本ソフトテニス連盟に連絡する。
○臨時休業実施の規模及び期間が決定された場合、当該規模及び期間に該当する生徒は出場させない。
※この基準は目安であり、各学校の基準や判断が優先される。
【濃厚接触者として特定される例】
感染者が発症した日（又は体調不良を訴えた日）の2日前以降に接触した者のうち、下記に該当する者が濃厚接触者として特定されることが多い。
○手で触れること又は対面で会話することが可能な距離（目安として1メートル以内かつ15分以上の接触）でマスクの着用等必要な感染予防対策なしで感染者と接触があった者
○感染者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
○適切な感染防護なしに感染者を看護もしくは介護していた者
○感染者の気道分泌液もしくは体液等（例：唾、唾液、痰等）、感染源となりうる物質に直接触れた可能性が高

い者

※上記4点はあくまでも例示であり、保健所が患者の症状等から感染性を総合的に判断した上で特定する。

②大会開催日当日

ア 会場で発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、保護者に迎えに来てもらい帰宅させる。なお、少なくとも下記のいずれかに該当する場合は、すぐに「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけ医療機関等に電話等で相談するよう指導する。

○息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

○重症化しやすい方※で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

※ 高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD 等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

○上記以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

※ 症状が4日以上続く場合は必ず相談。症状には個人差があるので、強い症状と思う場合にはすぐに相談。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様とする。(厚生労働省ホームページから引用)

イ 体調不良者本人からの聴取等により、当日下記内容にて接触があった者についても、念のため会場内における諸活動を中断させ、保護者に迎えに来てもらい帰宅させる。

・当日対面して一緒に食事をした。

・会場まで自家用車に同乗して来た。

ウ 上記アによって帰宅した者については、一時的な発熱等の後、他に症状もない場合は、かかりつけ医等、医師に相談の上、翌日以降の対応を決めるよう、指導する。

エ 上記イによって帰宅した者についても、原則医師等に相談の上、翌日以降の対応を決めるよう、指導する(但し、上記アによって帰宅した者が上記ウによって翌日以降も参加可能と判断された場合はこの限りではない)。

③事業終了後

ア 事業終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに支部責任者に濃厚接触者の有無等について報告するよう指導しておくこと。

イ 上記アの報告を受けた支部責任者は、速やかに(公財)日本ソフトテニス連盟に報告するとともに、各支部理事長に報告すること。

ウ 上記イの報告を受けた各支部理事長は、速やかに各上部団体に報告し、その後の対応について協議すること。

【埼玉県高体連の例】

県高体連危機管理マニュアル P7.「緊急事案発生時における連絡体制」参照

エ 感染者が発生した場合、支部責任者は感染者を特定しようとすることやSNS等で誤った情報を発信することのないよう、選手に対して適切に指導すること。

(10)その他

上記内容のほか、埼玉県ソフトテニス連盟等が示す「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」や会場施設管理者が定めた感染防止対策措置の内容も確認し、遵守すること。

令和3年度　競技者育成プログラムStep-3　感染防止（案）

埼玉県ソフトテニス連盟

①密閉回避策

ア 更衣室における取り組み

・ユニフォームは宿舎から着用し、練習前に更衣は行わないようにする。
・更衣室は使用しない。

イ 救護室における取り組み

・救護室は救急対応以外使用しない。万が一使用する場合は、窓を全開にするなど換気に十分気を付ける。

②密集回避策

ア 移動時における取り組み

・貸切バスによる移動。座席間隔を十分に取り密集を避ける。
・練習終了後は、検定員による健康チェック後に移動する。

イ 宿舎内における取り組み

・食事、入浴は、カテゴリーごとに場所、時間を分散して行う。
・ミーティングや講習は少人数で適切な距離を保って行う。また、部屋の換気に気をつける。
・ミーティングや講習会場には消毒液を設置する。
・参加者はマスク着用を原則とする。
・連絡、説明事項をプリントで配布、簡略化して実施する。

ウ 会場内における取り組み

・選手、役員の受付は、カテゴリーごとに場所を分散して行う。
・待機場所をコートの後方に密にならないように指定する。
・アルコール消毒液をトイレ、受付場所に設置する。
・各コート適切な距離を保って行う。
・無観客とする。
・参加者は待機場所においても適切な距離を保つ。
・参加者はプレー中以外は、マスク着用を原則とする。
・開講式、講習等は説明事項をプリントで配布、簡略化して実施する。その際密にならないように注意する。閉講式も同様とする。
・トイレと水道は、適宜役員が消毒を行う。

③密接回避策

・参加者用ベンチ、本部役員席は1m以上間隔を空けて配置する。
・マスクの着用を含めた咳エチケットの取り組みを徹底させる。
・試合前後の相手との握手、試合中のハイタッチ等は行わない。

④熱中症予防対策等

・練習中は定期的に飲水タイムや休憩時間を設け、参加者の健康観察を行う。
・休憩時間は通常より長くするなど、状況により調節する。

2021年度　第43回 関東レディースソフトテニス選手権大会　要項

1	主催	関東ソフトテニス連盟
2	主管	埼玉県ソフトテニス連盟・埼玉県レディースソフトテニス連盟
3	期日	2021年 9月28日(火)　シニア 55・60・70・75
		9月29日(水)　一般・35・45・シニア50・65
		＊各種別の参加数により 後日 日程を変更する可能性があります
		両日共　8時00分受付
		9時00分競技開始・各種別終了後表彰
		予備日　9月28日 (火) → 10月5日 (火)
		9月29日 (水) → 10月6日 (水)
4	会場	熊谷さくら運動公園 テニスコート(砂入り人工芝16面)
		埼玉県熊谷市小島157－1
5	資格	(公財)日本ソフトテニス連盟会員登録者及び未登録者で公認審判員資格を有するもの
		一般の部 ・・・ 既婚者または4月1日現在20歳以上のもの(学生は除く)
		35・45の部 ・・・ 4月1日現在35・45歳以上のもの
		シニアの部 ・・・ 4月1日現在それぞれに該当する年齢以上のもの
		(申し込み種別以外への選手変更は不可)
		参加選手はゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること
6	参加数	各種別とも1都県10ペア以内とする (少ない場合開催地等で補充する事もある)
		尚、令和元年度ベスト8は推薦とする(同一ペア・同一種別に限る)
7	使用球	一般・35・45・シニア50・65　アカエム
		シニア55・60・70・75　ケンコーボール
8	ユニフォーム	(公財)日本ソフトテニス連盟公認メーカーのものを着用のこと
		但し今大会は、長袖・長ズボン・長袖アンダーギア・長スパッツ・アームカバー等の着用を認める
9	参加料	1ペア　(会員登録者)　4,000円
		(未登録者含む)　8,000円
10	申込先	各都県より種別ごとに実力順に記入し、メールにて申込みのこと
		entry@saitama-ladies-softtennis.com (埼玉県レディースソフトテニス連盟)
11	振込先	ゆうちょ銀行　00290－5－90576
		埼玉県レディースソフトテニス連盟
12	申込締切日	2021年 7月23日 (金)
13	その他	令和元年度優勝者は、優勝杯を整備し返還すること
		宿泊については各自手配のこと

男子

令和3年度 第47回 関東高等学校選抜ソフトテニス大会 要項

1 主　催　関東ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟

2 主　管　東京都ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟ソフトテニス専門部・東京都高等学校体育連盟

3 後　援　(公財)東京都体育協会・東京都教育委員会

4 日　時　令和４年１月１４日（金）午後４時３０分　番組編成会議（東京体育館第１会議室）
午後５時３０分　開会式（東京体育館サブアリーナ）
令和４年１月１５日（土）午前９時３０分　競技・表彰式・閉会式

5 会　場　東京体育館　〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷１－１７－１　TEL　03-5474-2111

6 種　別　男子団体戦［学校対抗］(参加校　各都県予選通過代表２校　監督・選手約１５０名)

7 引率・監督

（1）出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。

（2）引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第７８条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。(別紙様式)

（3）監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 参加資格

（1）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期教育課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

（2）選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の在学生徒で、各都県予選において本大会参加の資格を得た者であること。

（3）(公財)日本ソフトテニス連盟支部加盟校の生徒であること。

（4）年齢は、平成１５年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は１回限りとする。

（5）チーム編成においては、監督１名、選手６名以上８名以内とし、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校の合同チームによる参加は認める。

（6）転校後６ヶ月未満（大会前日現在）の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

（7）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各都県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

（8）大会参加資格の特例

ア　上記（1）及び（2）に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ　上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回までとする。

［大会参加の別途に定める規定］

1　学校教育法第 72 条、115 条、124 条および 134 条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2　以下の条件を具備すること。

①　大会参加を認める条件

ア　(公財)全国高等学校体育連盟及び関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ　参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ　各学校にあっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国選抜大会への出場条件が満たされていること。

エ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行なわれており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

② 大会参加に際し守るべき条件

ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、本大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

（9）参加制限

［外国人留学生の出場枠について］

1 学校教育法第１条に規定する高等学校に、卒業を目的として入学している生徒であること。

2 在籍校が、各都県高等学校体育連盟に加盟していること。

3 年齢は、４月１日現在１８歳未満の者とする。

4 短期留学生は除く。

5 人数は、１チーム２名以内とする。

9 参加料　　１チーム　　２３，０００円

10 試合方法

（1）(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準じる。

（2）マッチは全て７回ゲームとする。

（3）３ペアによる点取り法で、トーナメント方式とする。

（4）組合せは、番組編成会議において決定する。

（5）番組編成会議及び監督会議

ア 日 時　令和４年１月１４日（金）　午後４時３０分～

イ 場 所　東京体育館　第１会議室

（6）試合球は、公認球（アカエム）を使用する。

11 表　彰　第３位まで表彰する。

12 申込方法

（1）申込は各都県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部が行う。

（2）大会参加申込書を「東京都高体連ソフトテニス男子専門部ホームページ」よりダウンロードし、必要事項を入力する。ファイル名を【学校名.xlsx】に変更・保存し、令和３年１２月２７日(月)までに下記アドレスに添付ファイルで送信する。

送信先アドレス　2021.tokyo.kanto@gmail.com

（3）プリントアウトした申込書１部（学校印必要）を各都県委員長へ提出する。

（4）大会参加料は、下記金融機関口座に、１月５日(水)までに各都県代表者が振り込むものとする。

三井住友銀行ひばりヶ丘支店 普通 6858393　東京都高体連ソフトテニス部 関東大会会計 磧谷和樹

※ 個人情報の取り扱いに関し、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いを参照してください。

13 推　薦　第４７回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会に推薦するチームは次の通りとする。

ア ベスト４に進出したチーム。

イ ２回戦敗退チームによる代表決定戦で勝利したチーム。

14 注意事項

（1）競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行なうが、その後の責任は負わない。参加者は、健康保険証を持参すること。

（2）出場選手は（公財）日本ソフトテニス連盟所定のゼッケン（Ｂ５版）を背中につけること。

（3）ユニフォーム・シューズは、日本ソフトテニス連盟公認メーカーの用具、ラケットは公認マークの付いたものを使用する。（トレシャツ・トレーナー等の着用は原則として認めない。）

（4）開会式には、監督及び選手全員が参加すること。

（5）選手変更届・監督変更届は、各都県専門部委員長の承認を得て行う。なお、大会当日受付終了時までに所定の用紙に記入の上、競技委員長に届け出て承認を得る。

15 そ の 他　大会に関する問い合わせは、下記にお願いします。

〒186-0004　東京都国立市中３－１－１０
桐朋中・高等学校　　下和田　貴之
TEL 042-577-2171　　FAX　042-574-9898

女子

令和3年度 第47回 関東高等学校選抜ソフトテニス大会 要項

1 主　催　関東ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟

2 主　管　茨城県ソフトテニス連盟・関東高等学校体育連盟ソフトテニス専門部・茨城県高等学校体育連盟

3 後　援　(公財)茨城県体育協会・茨城県教育委員会

4 日　時　令和４年１月２１日（金）午前９時　**公式練習・番組編成会議・監督会議・開会式**

１月２２日（土）午前９時　競技（１・２回戦，代表決定戦まで）

１月２３日（日）午前９時　競技（準決勝・決勝）・表彰式・閉会式

5 会　場　ひたちなか市総合運動公園　体育館　〒 312-0005 茨城県ひたちなか市新光町 49

TEL 029 - 273 - 9370

6 種　別　女子団体戦［学校対抗］(参加校　各都県予選通過代表２校　監督・選手約１５０名)

7 引率・監督

（1）出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
（2）引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第７８条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。(別紙様式)
（3）監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 参加資格

（1）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期教育課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
（2）選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の在学生徒で、各都県予選において本大会参加の資格を得た者であること。
（3）(公財)日本ソフトテニス連盟支部加盟校の在学生徒であること。
（4）年齢は、平成１５年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は１回限りとする。
（5）チーム編成においては、監督１名、選手６名以上８名以内とし、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校の合同チームによる参加は認める。
（6）転校後６ヶ月未満（大会前日現在）の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
（7）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各都県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
（8）大会参加資格の特例
　ア　上記（1）及び（2）に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
　イ　上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回までとする。

［大会参加の別途に定める規定］

1　学校教育法第 72 条、115 条、124 条および 134 条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2　以下の条件を具備すること。
①　大会参加を認める条件
　ア　(公財)全国高等学校体育連盟及び関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
　イ　参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
　ウ　各学校にあっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国選抜大会への出場条件が満たされていること。

エ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行なわれており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

② 大会参加に際し守るべき条件

ア　関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、本大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

イ　大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

（9）参加制限

［外国人留学生の出場枠について］

1　学校教育法第１条に規定する高等学校に、卒業を目的として入学している生徒であること。
2　在籍校が、各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
3　年齢は、4月１日現在１８歳未満の者とする。
4　短期留学生は除く。
5　人数は、１チーム２名以内とする。

9　参加料　　１チーム　　２３，０００円

10　試合方法

（1）(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準じる。
（2）マッチは全て７回ゲームとする。
（3）３ペアによる点取り法で、トーナメント方式とする。
（4）組合せは、番組編成会議において決定する。
（5）番組編成会議及び監督会議　　令和４年１月２１日（金）　**午後３時～（約１時間を予定）**
（6）試合球は、公認球を使用する。

11　表　　彰　　第３位まで表彰する。

12　申込方法

（1）申込は各都県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部が行う。
（2）大会参加申込書を**「茨城県高体連ソフトテニス専門部ホームページ」**よりダウンロードし、必要事項を入力する。ファイル名を【学校名.xlsx】に変更・保存し、**令和３年１２月２７日(月)**までに下記アドレスに添付ファイルで送信する。

送信先アドレス　**※※※※※※※@※※※.com**

（3）プリントアウトした申込書１部（学校印必要）を各都県委員長へ提出する。
（4）大会参加料は、下記金融機関口座に、**１月５日(水)**までに各都県代表者が振り込むものとする。

※※銀行※※支店 普通 ・・・・・・・　茨城県高体連ソフトテニス部 ※※※

※　個人情報の取り扱いに関し、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いを参照してください。

13　推　　薦　　第４７回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会に推薦するチームは次の通りとする。

ア　ベスト４に進出したチーム。
イ　２回戦敗退チームによる代表決定戦で勝利したチーム。

14　注意事項

（1）競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者が行なうが、その後の責任は負わない。参加者は、健康保険証を持参すること。
（2）出場選手は（公財）日本ソフトテニス連盟所定のゼッケン（Ｂ５版）を背中につけること。
（3）ユニフォーム・シューズは、日本ソフトテニス連盟公認メーカーの用具、ラケットは公認マークの付いたものを使用する。(トレシャツ・トレーナー等の着用は原則として認めない。)
（4）開会式には、監督及び選手全員が参加すること。
（5）選手変更届・監督変更届は、各都県専門部委員長の承認を得て行う。なお、大会当日受付終了時までに所定の用紙に記入の上、競技委員長に届け出て承認を得る。

15　そ の 他　　大会に関する問い合わせは、下記にお願いします。

〒311－2448　茨城県潮来市須賀 3025
茨城県立潮来高等学校　　石川　正幸
TEL 0299-66-2142　　FAX 0299-66-2670

令和３年度　第４回 関東シングルスソフトテニス選手権大会実施要項（案）

1．主　　催　　関東ソフトテニス連盟

2．主　　管　　山梨県ソフトテニス連盟

3．期　　日　　令和４年３月６日（日）・予備日３月１３日（日）

受付時間　　午前８時～午前８時５０分

開会式　　午前９時　　※　競技開始　開会式終了後、速やかに開始する

4．会　　場　　小瀬スポーツ公園テニスコート（砂入り人工芝１６面）

〒400-0836　山梨県甲府市小瀬８４０（℡ 055-243-3111）

5，種　　別　　シングルス男子・女子

6．ルール　　（公財）日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる

（リーグ戦５ゲームマッチ、トーナメント７ゲームマッチ）

7．試合球　　ケンコー

8．参加資格　　(1)技術等級制度２級以上及び公認審判員制度の有資格者であること。

(2)関東学連登録は，関東学連会長の推薦により参加を認める。

(3)高校生は，各都県高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。

(4)中学生は，各都県中体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。

9．参加数

種　　別	男子・女子
各都県	４名以内
学　　連	１６名以内
高体連	男女１６名以内（各都県２名）

※各都県の選手については，参加枠内であれば大学生・高校生・中学生の参加を認める。但し、各都県会長の推薦により参加を認める。また、リーグ戦に不足が生じた場合は、開催支部で補充する。

10．参加料　　１名　　４，０００円　※　会員登録制度の未登録者は，６，０００円とする。

11．試合方法　　リーグ戦及びトーナメント戦とする。

12．申込先　　別添のエクセルファイルにより各種別共実力上位順に作成の上，メールにて申し込むこと。

申込先アドレス　：　y.sohei.@kai.ed.jp

参加料振込先　　：　山梨中央銀行　小笠原支店　（普通）７９０５２９

山梨県ソフトテニス連盟

13．締切り　　令和４年２月６日(日)

14．連絡先　　山梨県ソフトテニス連盟

〒406-0031　山梨県笛吹市石和町市部３　山梨県立笛吹高校

ＴＥＬ　０５５－２６２－２１３５　FAX　０５５－２６２－６３８１

15．参加条件　　(1)ユニフォームは，連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。

ウェアに関する特例として，長袖アンダーウェア及び長袖スパッツ，レギンスの着用を可能とする。

ただし，単色系であること。(縫い目の色違い，ラインは可とする)

また，ゲームシャツ（丸首等）について着用可能とするが，Ｔシャツは従来通り不可とする。

(2)シューズは，連盟が公認したメーカーの製品を着用すること。

(3)ラケットは，連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。

(4)選手全員が背中にゼッケンを着用すること。(四隅止め)

(5)会員登録証・技術等級認定証，公認審判員のイエローカード・ワッペンを携行し，

審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。

(6)入賞者は，ユニフォームを着用の上，必ず閉会式に参加すること。

(7)参加者は，大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。

(8)参加料はいかなる理由があっても返金しない。

16．特記事項　　本大会ベスト４の選手は、令和４年度の全日本シングルス大会に推薦する。

17．宿泊については，各自で手配すること。